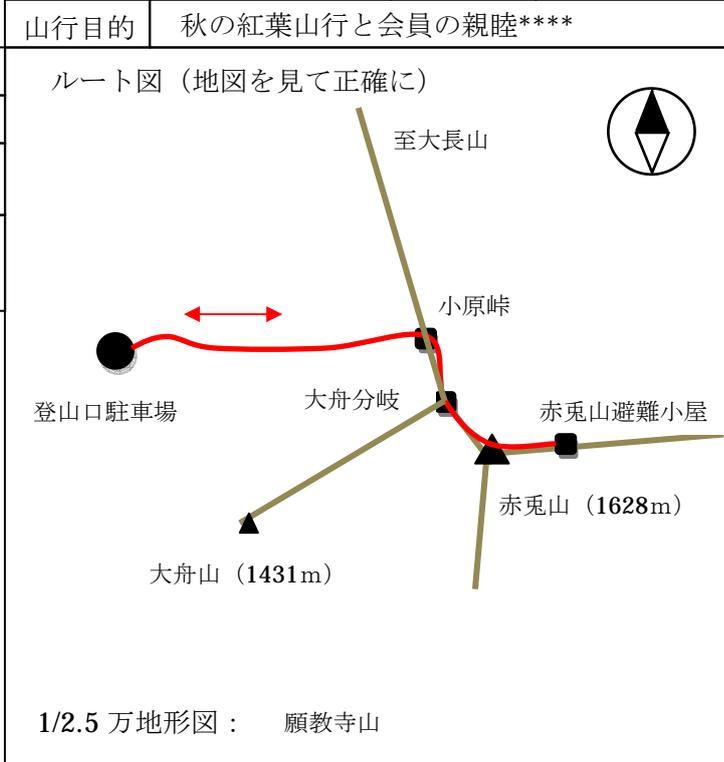


10月度 <b>例会</b> 個人 山行報告書		報告者	福井正信	参加 メンバー	CL:塚本英吾、SL:青山武、 浜島弘一、佐溝直彦岩崎芳 彦、不破孝浩、渡辺幸夫、福 井正信、牧野勤(会員外)
山城	奥越山地*****	報告日	10/18		
山名	赤兎山*****	山行日	2012年10月14日(日)		
山行目的	秋の紅葉山行と会員の親睦****		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先  
総会参加数  
山行: 1  
リーダー  
原紙:  
会事務局



○晴れ、

7:00 民宿いわなや発  
7:06 入山ゲート  
7:30 登山口駐車場着  
7:50 登山口発  
8:40~50 小原峠  
9:20~25 大舟分岐  
9:40~50 赤兎山頂  
10:10 赤兎山避難小屋  
11:00 避難小屋発  
11:20 赤兎山頂上  
12:00 小原峠  
12:40 登山口P着  
13:15 民宿「いわな屋」着  
13:50~14:50 水芭蕉の湯  
18:40 刈谷着



〈山行報告〉 R157の河合で右に折れ、滝波川に沿って小原林道に入る。小原の集落は相当古くまるで廃村の様に見える。集落を過ぎた所に森林組合のゲート(7時開門)があり環境保護協賛金として300円/人払う。ここで今日参加の佐溝さんと合流する。林道は殆ど舗装されていて問題なく終点の駐車場に着く。80台位止れそうに広い駐車場で既に6台来ていた。登山口にはお不動さんが鎮座、ここに安全祈願のお願いをして出発する。道は一部急な所も有るが整備されていて、どンドンとブナの林を登ってゆく、ブナの木は登るにつれて段々太くなり小原峠を越え山頂に向かう尾根道のブナは70~80cmは有りそうに見えた。峠から1hで頂上に着く。ここで全員の記念写真を撮る。山頂から赤兎山避難小屋まで足を延ばす。山頂からの下りの景色は、白山連峰のパノラマをバックに紅葉の山肌と赤池湿原の木道の先の小屋と今回のハイライトであった。避難小屋は取立の小屋と同様整っている。小屋より200m程先の白山鑑賞ポイントで十分景色を堪能して戻り、小屋の隣で昼食となる。昼食は民宿で用意して頂いたコンビニより大きめの「おにぎり」と昨日に続いての青さん特性のブルーマウンテンコーヒーを飲み至福の時を過ごす。赤兎山頂からの下りは登りと視界が違うのか、紅葉している感じがした。紅葉の時期として今年はやや早いのか全体に色の鮮やかさに欠けているが1400m以上になると「まあまあ」で有った。下りは転ばない様に慎重に足を運び1h程で駐車場に着く。帰りの駐車場は満車状態であった。

昨日の取立山に続き2日目という事で出発前に脚部を入念にストレッチ、また脚をパンパン叩きながら「サアノボリマスヨ、オネガイシマス」と足に声をかけた成果が全員楽しく無事山行を終える事が出来た。山行時はこの「おまじない」を続ける必要が有りそうだ。下山後勝山の温泉センター「水芭蕉」で汗を流し、勝ち山おろしそばを頂き帰路に着く。



〈リーダー所見〉  
昨夜の骨酒のゲップをこらえながら赤兎山に向かう、ゲート入り口で、佐溝さんと合流し駐車場に着く。昨日よりやや紅葉が鮮やかになって来た。9:40分に赤兎山頂へ、同年代の登山者の中にも山ガールがチラホラと人気の山らしく多勢の方が登っていた。2日間天気にも恵まれ最高でした。

確認  
(リーダー)  
塚  
12/10/18  
本  
作成  
(報告者)  
福  
12/10/17  
井